

CISCO CERTIFICATION AND CONFIDENTIALITY AGREEMENT

(シスコ技術者認定および機密保持に関する合意書)

以下の各条項をよくお読みください。この合意書に記載されているすべての条項に合意する場合は、この合意書の最後にある [はい、同意します] ボタンを選択してください。同意いただけない条項がある場合は、[同意しません(DECLINE)] を選択してください。この技術者認定の合意書の条項に同意しなかった場合、受験料全額について権利を失うとともに、認定試験を受験できなくなります。

この合意書の規定は、シスコの単独裁量により適宜変更されることがあります。この合意書の最新バージョンを遵守する必要があります。本規定をご自身の責任で注意深く確認してください。

この「シスコ技術者認定および機密保持に関する合意書」(以下「合意書」)は、認定資格試験の受験者(以下「認定資格者」)が同意した日付(以下「発効日」)をもって、認定資格者と米国シスコシステムズ社およびその関連会社(以下「シスコ」)との間で締結されます。

認定資格者とシスコは、以下の事項に合意します。

1 定義

- 1.1 「認定」とは、シスコが提供している一連のプロフェッショナル認定プログラムのすべてを意味します。
- 1.2 「シスコ認定資格者」とは、本合意書の第 3 条に規定された認定の要件をすべて満たした個人を意味します。
- 1.3 「プログラム」とは、本合意書に基づいてシスコが提供する認定プログラムを意味します。
- 1.4 「試験の開催機関」とは、当該試験を管理するためにシスコにより指定された組織体を意味します。

2 機密保持および知的所有権

- 2.1 **機密保持。**シスコは、認定資格者が認定を希望する分野について、認定資格者の知識を評価することだけを目的として試験を実施します。認定資格者は、いかなる目的であっても、口頭、書面、電子的、機械的、その他の形式または手段を問わず、すべての試験および試験関連の情報(総称して「機密情報」)の全部または一部を開示、公開、複製または転送することを明示的に禁じられています。これには、試験の設問、回答、ワークシート、計算、図面、図表、試験項目もしくは設問の長さもしくは個数、シスコが発表する前の試験内容の変更、または通信内容(試験に関する口頭の質疑応答を含む)が含まれます。**機密情報には、試験内容が含まれます。上述のとおり、試験内容を開示することは許されません。これは、シスコ技術者認定プログラムに関与していない従業員への開示についても同様です。**手段を問わず、本合意書に違反して機密情報が開示された場合、プログラムの完全性とセキュリティが侵害されたと見なされます。この行為は、以下の第 3.3 条に記載されているように、認定の取り消しの対象となります。
- 2.2 **知的所有権。**本合意書に基づくすべての認定、プログラム、機密情報および関連情報、コンテンツ、データ、試験、資料に関する一切の権利、権限、利権、ならびにすべての著作権、特許権、商標権、その他の所有権(総称して「シスコ情報資産」)は、シスコに帰属します。シスコの情報資産に関する権利もすべて、シスコに明示的に帰属します。シスコは、シスコ情報資産の保護のために利用可能なあらゆる救済手段を講じます。これには、適用法の下で可能な最大限の範囲の訴追、並びに適用法の下で最大限の範囲での民事上及び刑事上の制裁などが含まれる場合があります。

3 認定

- 3.1 **認定の要件。**シスコ認定資格者となるには、シスコのテストガイドラインに従って必要な試験で合格点に達することを含め、関連プログラムの最低要件を満たす必要があります。これらの要件を満たすと、シスコから、資格の取得を証明する認定書が交付されます。認定および再認定に関するプログラム要件は、シスコのウェブサイト (www.cisco.com/go/certifications) で確認することができます。認定資格者は、認定取得後も Cisco Certifications Trademark Agreement (以下「商標に関する合意書」) に従う必要があります。この文書は、Cisco.com (http://www.cisco.com/web/learning/downloads/Cisco_Certifications_Logo_and_Trademark_Agreement.pdf) に掲載されています。また、要求に応じて提供されます。
- 3.2 **プログラムの変更。**シスコは、その単独裁量により、通知なしにプログラムを変更することがあります。かかる変更には、取得できる認定の追加や削除、および認定要件、推奨トレーニング コースないし試験の目的、概要、試験内容、試験のスコアの公表方法とそのタイミングの変更が含まれます。認定資格者は、認定資格の取得および保持の条件として、適宜変更されるプログラム要件を満たすことに合意します。
- 3.3 **認定の取消。**シスコは、シスコの単独裁量により、下記の事由に基づいて、認定資格者が取得した認定資格の一部またはすべての認定を取り消し、認定資格者から認定取得の権利を永久に剥奪、または第 4.2 条に記載されているその他の措置を適用することができます。
- シスコが、第 4.2 条に従いシスコの単独裁量により、認定資格者が試験に関して不正行為を行った、または不正行為に加担した、またはこれらの行為を試みたと判断した場合。
 - 認定資格者が下記の第 4.1 条に定める受験規約に違反した場合。
 - 認定資格者が、継続的な研修または再認定の要件に従わない場合。
 - 認定資格者が、本合意書や商標契約の条件に違反した場合。
 - 認定資格者が、適用される認定要件を満たす能力に影響を与える可能性がある事項について速やかにシスコに通知しなかった場合。
 - 認定資格者が、いかなる時でも、シスコまたは試験実施パートナーの従業員または契約業者に対して危害を加えたり、脅したり、何らかの方法で嫌がらせを行うおそれがある場合 (口頭によるか書面によるかを問わず、また、電子コミュニケーションまたは外部 Web への投稿を含む)。疑念を回避するために、本条項に記載の「嫌がらせ」とは、認定資格者が試験結果に対していかなる変更も行われたい旨を通知された後も、シスコまたは試験実施パートナーの従業員や請負業者に対して頻繁に通信を送り、継続的に試験結果について異議を唱える行為を含みます。
 - 認定資格者が罪を犯した場合であって、これにより何らかの態様でシスコ若しくはプログラムの評判、信用若しくはセキュリティが害されるかまたは影響を受けるとシスコがシスコの単独裁量で判断するとき。
 - シスコが原告となり、請求がシスコ、シスコのブランド、信用や評判への損害の申し立てから生じた民事事件で、認定資格者が敗訴したか、または認定資格者がかかる民事事件を和解で解決した場合。
- 3.4 **雇用主への通告。**一部のシスコのパートナー プログラムには、パートナーが最少人数のシスコ認定資格者を雇用することが条件付けられています。したがって、認定が取り消された場合、当該パートナーにとってパートナーの利点が失われることとなります。シスコが認定資格者の認定を取り消した場合、または本合意書に従って認定資格者の認定を取り消す根拠があるとシスコが合理的に判断する場合、シスコは認定資格者の雇用主に通知し、当該の認定資格者の認定状況の変更に関する雇用主の問い合わせに回答する権利を有します。

- 3.5 未成年者の認定。13歳未満の者には、受験資格または認定の取得資格はありません。13～17歳の者、またはその他本合意書を締結しようとする管轄区域において契約締結が認められている年齢に達していない者にも、認定の取得資格がありますが(追加的な制限事項が適用されることがあります)、本合意書(または該当の試験センターで別途交付される同意書)に認定資格者の親または法的保護者が署名し、電子メールまたは第一種郵便物で下記のアドレス宛に1部送付する必要があります(上記を「親権者同意」といいます)。法律により、かかるプログラムの参加に対してより低い最低年齢の要件が定められている地域で参加する場合、当該者に対する最低年齢の制限は、規定の必要最低年齢とします。シスコは、現地のデータ保護に関する各法に従う上で必要となる追加の制限を課す権利を留保します。

4 試験

- 4.1 受験規約。シスコでは、受験者が試験プロセスに関する不正行為から得られる不当利益を最小限に抑えるための規則を制定しました。不正行為には、いかなる時も、第4.2条に定められている処罰が適用されます。受験者は、すべてのプログラムの規則に従うものとし、いかなる時も、自身のためか他者のためかを問わず、試験プロセスを妨害する、または妨害を試みる行為(以下「試験の不正行為」)に従事してはなりません。不正行為には以下が含まれます。

- Web ポスティング、公式若しくは非公式の試験準備若しくはディスカッション グループ、チャット ルーム、メモ、学習ガイド、または他の方法による試験内容の復元などによって実際の試験の内容の全部や一部を広めること。また、試験の内容または情報を、かかる内容や情報の受領についてシスコからの明示的な許可を受けていない者(プログラムのスタッフではないシスコの従業員が含まれる)に対して開示すること。
- 試験問題の探索や、試験問題への不正アクセスを行う。
- 偽造または改ざんした認定証、スコア レポート等の文書ならびに電子媒体を使用し、認定資格者の認定資格を詐称すること。
- 試験実施パートナーまたはシスコによって許可された場合を除き、試験区域に用具または機器を持ち込むこと。これには、携帯電話、ハンドヘルドコンピュータ、ラップトップコンピュータ、タブレット、電子機器、カメラ、一切の録音機器、時計、書類入れ、バックパック、ブリーフケース、財布、帽子、自動車の鍵、バッグ、ベスト、コート、書籍、ノート、紙、文書、およびあらゆる筆記用具が含まれます。
- 替え玉受験する者の偽りの身元情報、偽りの住所、または請願を示すために、偽りの情報、文書、または表明書を提供すること。
- 試験実施施設においてあらゆる妨害を意図的に行うこと。
- (形式を問わず)試験問題を試験区域から持ち出すこと、または持ち出そうとすること。
- 試験施設のコンピュータを勝手に改ざんしたり、試験施設のコンピュータをシスコ認定試験の受験以外の目的で使おうとすること。
- 認定試験ポリシーのページ(<http://www.cisco.com/go/exampolicy>)に定められているシスコ再受験ポリシーに違反する行為を行う。
- 試験中に不正なサポートを提供する、受ける、取得する、またはそれらのことを試みる
- こと。
- 試験センターでメモを取るために提供された筆記用具に記載する場合を除き、試験センターの制限区域内でメモ(種類を問わない)を取ること。
- シスコまたは試験の開催機関のポリシー、手順、ルール、または指示に従わないこと。
- 試験のスコアを改ざんまたは不正表示すること。
- 受験者登録アカウント情報を第三者と共有すること。
- 他人または関係のない組織が雇用または昇進のために認定資格者の認定証を使用することを許可すること。

- シスコの各種サポートサービスを不当に、不正にまたは他無断で利用すること (CCIE 資格を他の人または組織に提供することや、虚偽の保証請求に基づいてシスコ製品を取得することなどを含む) (これらを「サービス悪用」と呼びます)。
- 4.2 **受験規約への違反。**シスコが、シスコの単独裁量により、認定資格者が第 4.1 条に定められている受験規約に違反したと判断した場合、違反および処罰に関する書面による通知が認定資格者に送付されます。認定資格者の最新の住所及び電子メール アドレスをシスコに通知することは、認定資格者の単独責任となります。シスコからのすべての通知は、認定資格者がシスコへ最後に通知した住所や電子メール アドレスに送信されます。第 4.1 条に基づく受験規約の違反、または第 3.3 条に基づく認定の取り消しのいずれかに対して、本合意書に基づき実施可能な処罰には、受験者の試験結果の取り消し、将来のシスコ認定試験の受験の一時的または恒久的な禁止、以前に取得したシスコ認定の取り消しが含まれます。第 3.3 条に基づく認定の取り消し、またはシスコ認定のその他の取り消しをもって、認定資格者は当該の認定資格の利用をただちに中止する (認定者としての表明を停止するなど) 必要があります。シスコ認定が何らかの理由で保留された場合、かかる保留期間に認証資格を利用することはできません。
- 4.3 **試験プロセスの正確性と完全性。**試験の完了後に、試験のスコアを示す予備スコア レポートが提供される場合があります。ただし、これは公式スコアではありません。試験の公式スコアは、受験後 72 時間以内に、www.pearsonvue.com/authenticate で確認できるようになります。試験問題の難易度や複雑さのレベルはさまざまであるため、試験後に、試験の公式スコアが公表されるまで時間がかかる場合があります。何らかの不正行為の証拠を見出された場合、シスコや試験実施パートナーはスコア作成の正確性を期するため、認定資格者のスコアに不自然な回答 (測定ミス) パターンがないか受験記録を再検討します。不自然な回答パターンとは、認定資格者が実際には十分な知識や適性を所持していないことを推定できるものであるとします。シスコは、試験記録を確認した結果、スコアが (シスコまたは試験実施パートナーに起因して) 不正確であることが判明した場合、あるいは不正行為または測定エラーの可能性を示す応答パターンが見つかった場合に、試験の公式スコアが前述の Web サイトで公表された後であっても、試験のスコアおよび認定結果を取り消す権限を有するものとします。シスコが、認定資格者の試験のスコアが無効であると判断した場合、再受験の選択肢について当該の認定資格者に通知します。ただし、認定資格者の応答パターンが不正行為の可能性を示しているとシスコが合理的に判断した場合、シスコはその認定資格者のスコアを取り消し、その行為を第 4.1 条 (受験規約) の違反とみなすことがあります。
- 4.4 **異議申し立て。**第 4.2 条に従って制裁が科される場合、または第 4.3 条に従って試験のスコアが取り消される場合には、通知書の日付から 30 日以内であれば、認定資格者は上訴することができます。ただし通知に 30 日とは異なる期間が明記されている場合は、除きます。異議申し立ての正当な根拠があると思われる場合は、異議申し立て期間中にシスコ (<http://www.cisco.com/go/certappeals>) に連絡し、Candidate Appeals Submission Form (受験者異議申し立て提出フォーム) に必要事項を記入して、指示どおりに提出してください。シスコは、異議申し立て手順を含む、その活動を遂行するために、シスコの代理として、試験実施パートナーを含むサード パーティを利用する場合があります。このようなサード パーティは、シスコの代理として認定資格者に直接連絡を取ることが許可されます。そのような連絡を取る場合にはいつでも、そのサード パーティがシスコの代理として許可を得て行動していることが明示的に言明されます。不完全な提出書類は異議申し立て案件として考慮されず、30 暦日経過後の異議申し立て要求は受け付けられません。書面による異議申し立て要求が許容期間内に提出されたとシスコが判断した場合、提出書類は検討に関するガイドラインに従い、シスコは元の処罰および取り消し判断を保留します。その後、認定資格者が提出した当該異議申し立てと情報は、Cisco Candidate Appeals Committee (シスコ受験者異議申し立て委員会) に渡されて検討されます。認定資格者は、Appeals Committee (異議申し立て委員会) が開催されてから 90 暦日以内に Cisco Certifications (シスコ技術者認定) から書面による回答を得ることができます。Appeals Committee (異議申し立て委員会) による裁定は最終裁定です。異議申し立て手順に関する詳しい情報は、Cisco.com の Q&A (<http://www.cisco.com/go/certappealsqa>) をご覧ください。

5 有効期間および解約

- 5.1 **契約期間**。本合意書は、認定資格者が最初に本合意書に同意した時から開始し、以下の規定に従い解約されるまで有効に存続します。
- 5.2 **便宜上の解約**。シスコまたは認定資格者は、30 日以上の猶予をもって書面にて相手側に通告することにより、理由の有無にかかわらず、いつでも本合意書を解約できます。
- 5.3 **シスコによる解約**。認定資格者が本合意書の条件に違反した場合、またはプログラムの要件に従わないか、要件を満たさなかった場合、シスコは、シスコの単独裁量により、いつでも本合意書を解約できます。
- 5.4 **解約通知**。すべての解約通知は、下記第 9.6 条に規定された通知の条件に従って行われる必要があります。事由が生じた場合、シスコは認定資格者の最新の住所宛に、書面により本合意書の解約を通知します。シスコが送付した解約通知は、通知書に定められた日付をもって効力を生じます。シスコ宛の書面による解約通知は、シスコが受領した時点で効力を生じます。本合意書が第 5.3 条に基づく違反を事由として解約される場合、シスコは、本合意書の即時解約の権利を放棄することなく、認定資格者に対し、30 日以内に違反を是正するよう求めることができます。シスコが是正期間を定め、認定資格者がその期間内に違反を是正しなかった場合には、本合意書はさらなる通告なく自動的に解約されるものとします。
- 5.5 **解約の影響**。本合意書の解約、またはシスコによる認定資格の取り消しが発生した場合は、認定資格者は、ただちにシスコ認定資格者としての表明を停止するものとします。

6 責任の限定

シスコは、いかなる場合でも訴訟の形態、契約、不正行為（過怠を含む）、重大な責任の如何を問わず、また損害発生の予見の有無を問わず、間接的損害、特別損害、偶発的損害、結果的損害について、利益の損失を含め、一切の責任を負わないものとします。本制限条項は、本契約に定める限定的な救済手段の本質的目的を達成できない場合にも適用されます。本合意書に基づくシスコの最大責任額は、認定資格者が直近の試験に対してシスコに支払った受験料を超えないものとします。

7 第三者への認定情報の守秘および提示

シスコは、ユーザの個人情報を尊重し、個人情報の保護に全力を尽くします。この参照によって本合意書に組み込まれるシスコのプライバシー ステートメント

(http://www.cisco.com/web/siteassets/legal/privacy_full.html) は、個人情報の取り扱いにおける、データ使用の通知と選択、データアクセスと整合性、セキュリティ、転送と施行/監視について、現在のグローバル原則および基準を反映しています。

認定資格者の個人情報には、写真、署名、バイオメトリック データ、またはシスコやその認定代理人が認定資格者から収集するその他の本人確認データが含まれることを理解しており、シスコやその代理人がこれらの情報を収集及び保管することに同意します。認定資格者の個人情報は、次の状況においてシスコの外部及びシスコ認定のサードパーティベンダーの外部に開示されることがあります。認定資格者は、本合意書を締結することにより、かかる開示に同意します。

- **認定の確認**。第三者、特に雇用主は多くの場合、個人の認定情報をシスコに確認します。シスコは、義務としてではなく、認定資格者の認定情報を第三者に提供することがあります。シスコは当該情報を認定資格者のために提供するものとし、認定資格者はこの情報を提供することに関してシスコが責任を負わないことに同意するものとします。かかる要求は直接第三者から、または認定資格者から受けることがあります。シスコが提供する情報には、認定資格者の氏名、シスコの ID 番号、認定、認定日、認定の満了日が含まれます。これらの情報が、シスコが管理する公的に入手可能な検証ツールを通して提供される場合、認定資格者はシスコがその検証ツールに基づいてこれらの情報を収集、維持、および提供することに同意するものとします。同意されない場合は、www.cisco.com/go/certsupport に問い合わせ、それらの情報をシスコの検証ツールから削除することを要求できます。

Cisco Confidential

- データ共有。個人情報の共有に関するシスコのオンライン プライバシー ステートメントに加え、必要に応じてプログラムを管理または配布する目的で、試験センターや試験実施パートナーなどのコンサルタントやサード パーティ ベンダーとの間で認定資格者の個人情報を共有することがあります。認定資格者の個人情報をシスコと共有する当事者はすべて、機密保持契約によって拘束されます。
- 限られた開示。本合意書に明記された、許可されている開示に加えて、シスコは、次の場合にも認定資格者の情報を開示できるものとします。(a) 法律または法的手続きに従うため（召喚令状または裁判所命令に回答する場合など）、(b) 本合意書に関連してシスコの法的権利を行使する、または法的請求に対する防御を行うため、(c) 違法な行為、詐欺行為の疑いまたはそのおそれ、およびブランドの保護に関わる事項（ライセンスなしに行われるシスコの商標の使用など）に対して調査、防止または措置を講じるため、ならびに (d) 人身上の安全に対する潜在的な脅威に関わる状況。シスコの単独裁量で、または法律の定めるところにより、シスコは司法当局に提供された情報について認定資格者に通知します。

認定資格者は、

<https://i7lp.integral7.com/durango/do/login?ownername=cisco&channel=cisco&basechannel=integral7> にアクセスして、各自の個人情報を確認することや、変更要求を行うことができます。認定資格者は、自己の責任において、個人情報が正確かつ最新の状態であることを確認するものとします。

8 譲渡

認定資格者は、本合意書に基づく権利、ライセンス、または義務を他者に譲渡することはできません。本合意書に違反して譲渡したとしても、かかる譲渡は無効となり、何ら効力を持たないものとします。

9 一般条項

- 9.1 権利の放棄および変更。認定資格者は、本合意書が電子的に送信され締結されたことを理由として、本合意書の妥当性および効力について異議申し立てを行う権利を放棄します。認定資格者は、本合意書の電子的な締結が、本合意書への署名と同等であることに同意します。シスコまたは認定資格者が本合意書に基づく何らかの条項を履行しなかったとしても、当該条項または他の条項の以降の履行を放棄したとは見なされません。本合意書の条項の放棄、修正、または変更は、認定資格者とシスコの両方が署名した書面によってのみ有効と見なされます。
- 9.2 可分性。管轄権を有する裁判所が本合意書のいずれかの条項が強制不能であると判断した場合にも、かかる条項は最大限可能な限り、かかる条項の意図に従って履行されるものとし、かつ本合意書の他の条項は引き続き、完全に有効であるものとします。
- 9.3 存続。第 2 条（機密保持および知的所有権）、第 3.3 条（認定の取消）、第 3.4 条（雇用主への通告）、第 4.2 条（受験規約への違反）、第 5.5 条（解約の効果）、第 6 条（責任の制限）、第 7 条（第三者への認定情報の守秘および提示）、および第 9 条（その他）は、本合意書の解約後も存続するものとします。
- 9.4 準拠法および管轄権。認定資格者が欧州連合以外の国に居住している場合、本合意書および本合意書に関連する法的措置は、法の抵触に関わらず、米国カリフォルニア州の州法および米国の法律に従って規制、制御、解釈、および定義されるものとします。シスコが単独裁量により放棄した場合を除き、本合意書に関連して発生した法的措置の独占的な管轄権および裁判地は、サンタクラ郡を所轄するカリフォルニア州上級裁判所、またはカリフォルニア北部連邦地方裁判所とします。認定資格者およびシスコは、かかる法的措置について、独占的な管轄権および当該裁判所の決定に従うものとし、国際物品売買契約に関する国際連合条約の適用を受けないことに合意します。認定資格者が欧州連合加盟国に居住している場合、本合意書および本合意書に関連する法的措置は、英国法に従って規制、制御、解釈、および定義されるものとします。認定資格者およびシスコは、英国裁判所の独占的な管轄に従うことに同意します。ただし、シスコは、その知的所有権保護のための保全処分について、欧州連合内またはその他における、他の裁判所または仲裁機関を選択できるものとします。また、認定資格者およびシスコは、CISG (Contracts for the International Sale of Goods)

に関する国連協定の適用を受けないことに合意します。

- 9.5 **完全合意。**本合意書は、本合意書の内容に関する認定資格者とシスコの完全な合意を表すものであり、当該内容に関する事前および現在のすべての了解または合意事項(書面、口頭のいずれかを問わず)に優先して適用されます。
- 9.6 **通知。**両当事者間の通知はすべて、本合意書に記された相手側の住所宛、もしくは書面または電子メールにより提供された相手側の住所宛に、書面または電子メールにより送付されるものとします。認定資格者は、認定資格者の単独責任により、認定資格者の最新の住所をシスコに通知するものとします。シスコは、Cisco.com に掲示することにより、認定規則、認定試験ポリシー、その他のポリシーや手続きの変更について認定資格者に通知することがあります。
- 9.7 **この合意書の条項に同意されない場合は、「同意しません」を選択してください。この場合、シスコは、要求された認定試験を実施すること、またはそれが実施されることを断る権利を有するものとします。「同意しません」を選択した場合、認定資格者は受験料全額について権利を失います。**

シスコ技術者認定に関する合意書 - 未成年者およびその法的保護者による署名ページ

注意: 郵送またはスキャンする場合、本合意書の最終ページだけを提出してください。ただし、そうすることによって、本合意書のすべての条件の遵守に同意したことになります。

シスコはあらゆる技術および方法を使用して、受験者の本人確認を実施する権利を保有しています。かかる技術には、詐称や不正行為を防止するための本人確認情報、個人的な質問、ID 番号、写真、手のひら静脈認証、署名照合、およびその他の手段が含まれます。

認定資格者は、シスコに対して、認定資格者が(1)本合意書の条件を読み、理解したこと、および(2)18歳以上であること、を表明します。

13歳未満は認定の対象外です。13～17歳の場合は認定の対象となりますが、第3.5条に定める親権者同意の提出が必要です。シスコがこの表明を信頼して資格を認定することに同意します。認定資格者が上記の要件を満たさなかった場合、または現地法で禁止されている場合、シスコは認定を拒否する権利を有するものとします。

本合意書を電子的に送信しない受験者は、この用紙を使用してください。本合意書を郵送またはスキャンによって提出する場合、下記の指示に従って署名する必要があります。

署名:

日付:

明確に記入してください。記入が不明瞭な場合、認定が遅れることがあります。

氏名:

メール アドレス:

住所:

都道府県:

国:

郵便番号:

電話番号: ()

CSCO 番号:

親または法的保護者

名前:

親または法的保護者の署名:

日付:

未成年者およびインターネットを使用できない認定資格者は、本合意書を下記の住所に郵送してください。スキャンまたは郵送による合意書は別途処理され、手作業でデータベースに入力されます。この作業には、合意書の受領日から最大15営業日かかります。未到着あるいは不明瞭な郵便物について、シスコは責任を負いません。

最後に受験した試験が

CCIE試験の場合、下記に郵送してください。

Cisco Systems, Inc.
Attn: CCIE Program
170 West Tasman Drive

San Jose, CA, 95134

スキャンして添付する場合の URL:
www.cisco.com/go/certsupport/japan/

その他の試験の場合、下記に郵送してください。

Cisco Systems, Inc.
Attn: Cisco Certifications
170 West Tasman Drive

San Jose, CA, 95134

スキャンして添付する場合の URL:
www.cisco.com/go/certsupport/japan/

Cisco Confidential